
捨てる

なべしき

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
捨てる

【Nコード】
N8540Z

【作者名】
なべしき

【あらすじ】
人は皆、何かを捨てながら生きている。

前から思ってたんだけど、ウィキペディアっていうのは本当に時間泥棒だと思う。昨日も、邪馬台国の卑弥呼のページを読んでたのに気づいたらいつの間にか「どうぶつの森の登場キャラクター一覧」なんてページにいたりするからね。息抜き。レポートの合間のほんの息抜きのつもりだったの。それが気づけばもう二時すぎだったわけ。信じられる？もちろん昼じゃないよ。夜中の二時。こうなったらもう開き直って、DVDレンタルしてアグリー・ベティ見たいし。ほら、あの、海外ドラマの。残念な容姿の女の子がファッション誌の編集長のアシスタントになって奮闘する話。結構面白くってさ。セカンドシーズンまで見るのに朝までかかった。ベティの恋人がさあ、悪い人じゃないけど、なんか微妙でさあ。わたしは断然ジオ派。ベティもヘンリーなんてやめて、もうジオと付き合っちゃえばいいのに。あ、ジオっていうのはサンドイッチ屋さんの… ああ、ごめんごめん。ちょっと脱線しちゃった。

とにかく何が言いたいのかというと、わたしには致命的に時間が足りないってこと。だいたいこの忙しい時期にレポートがまだあと五つも残ってるなんて！信じられる？わたしは信じられない。だって他にもやらなきゃといけないことたくさんあるじゃん。クッパにさらわれたピーチ姫を助けに行かないといけないし。ポケモンマスターになるために冒険を続けたいといけないし。あ、それと迫り来るラオシャンロンから皆を護らないといけないし。それにしても、砦の衛兵たちはそろそろ仕事をすべきじゃね？あんな巨大なモンスター相手にハンターひとりですら立ち向かえと？なんかもう狩猟クエストは飽きてきたから今度はトレジャーハンターでもやるうと思ってる。ねえ、今度、雪山にトレジャーしに行かない？わたしまだドスギアノスの秘玉ゲットしてなくてさ。…え？また脱線してる？

ごめんごめん。だからごめんて！待つて、待つて。まだ本題に入つてないから。もうちょっとだけ聞いて？ね、お願い。

まあ、結論からいうと、レポートが終わらないってことなんだけど。テスト前だからってバイトは休めないしさあ。サービス残業ばかりだし。消化してない有休が無駄にたまっていくし。あ、バイトといえば、この前ムカツク客が来たんだよ！レシート要らないなら「レシートは結構です」とか「捨てておいてください」とか一言でいいから言ってくればいいじゃん？なのにその客、一回レシート受け取った上で、去り際に無言で床に捨てて行ったの！信じられる？ムカツときたからそのレシート、ビリビリに破いてゴミ箱に捨ててやったよ。紙吹雪みたいできれいだっ。細かくちぎった真っ白なレシートがひらひら落ちていくのを見てたら、なんだかムカツいてたのも忘れちゃった。そんな不思議な体験……わかつてる。また脱線してるっていうんでしよう。今から！今から本題に入るから！それで本題なんだけど。さっきも言ったとおり、レポートが終わらないの。だからもういつそ思い切ってどれか捨てようと思って。言語学概論と日本語学演習は絶対捨てられないでしょ。だから芸能史か有識故実か表現演習あたりを捨てようとかと思うんだけど、どう思う？

どう思うって言われても。

真夜中に突然電話してきたから何事かと思えば、友人はひとりで一方的に話し続け、最後にそんな相談を持ちかけてきた。そんなくだらない問題のために、私は、彼女曰く「この忙しい時期」に一時間以上も長電話に付き合わされたのだ。

「こんな無駄話をしてる暇があるなら、全教科ちゃんとやりなよ」そう言っで電話を切ろうとすると、受話器の向こうから「わたしたち親友だよね？見捨てないですよ！」という友人の情けない声が追い縋ってきた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8540z/>

捨てる

2011年12月26日23時58分発行